２００９年度　神経系２　追試

１枚目

1. 大脳皮質優位半球の徴候を５つかけ。
2. 脳出血の好発部位を５つかけ。
3. 延髄内側症候群の徴候を３つかけ。
4. 片頭痛の予防薬をかきなさい。

２枚目

1. 臨床で行う深部知覚を検査する腱反射の部位とその支配する脊髄レベルを対比させて列挙せよ。

上腕二頭筋　などがあった。

1. パーキンソン病の症状を４つかけ。

３枚目

1. 多発性硬化症の臨床的症状、画像所見、急性期の治療、再発予防についてかけ。

４枚目

1. 髄膜炎(細菌性、真菌性、ウィルス性、結核性)の髄液所見(細胞数、細胞の種類、蛋白、糖)を詳しく書きなさい。
2. ある疾患(単純ヘルペス脳炎らしい)の病態(症状)が書いてあって。
3. この疾患の病名と部位をかけ
4. 検査とその予想される所見をかけ
5. 治療についてかけ。

５枚目

【１０】対光反射の経路を図示し、矢印で以下の語句を指示せ。

【網膜、視神経、視交叉、視索、外側膝状体、EW核、動眼神経核、動眼神経、毛様体神経節、瞳孔括約筋、水晶体、大脳脚、赤核、黒質、視蓋前域】

【１１】小問

以上全６枚　担当は濱田、飯塚のみ

来年度から新教授　望月先生になります。